

徳島教育大綱

基本方針

個性と国際性に富み、夢と志あふれる「人財」の育成

校訓

「創造」「協同」「鍛練」

三好市教育振興計画 基本理念

「郷土を愛し、生涯を通して『学び』を実現する教育の創造」

三好市教育委員会 基本目標

「一人ひとりが輝く、活力ある教育の推進」

三好市教育委員会 学校教育重点施策

「たくましく、未来にはばたく子どもの育成」



読み聞かせ



三好校との交流



池田支援学校との交流

学校教育目標

自他を尊び ともに学びあい ともに支えあう
知・徳・体の調和のとれた子どもを育成する

めざす教師像

- ◎強い使命感、鋭い教育観をもった教師
- ◎豊かな人間性と思いやりのある教師
- ◎専門性を高め、業務改善に努める教師
- ◎家庭や地域との信頼を築き、ともに伸びようとする教師

めざす学校像

- ◎子どもたちに、「笑顔」「喜び」「希望」があふれる学校
- ◎保護者や地域の教育力を結集した学校
- ◎教職員にとって働く喜びが感じられる学校

ナンバーワン・スクール

地域交流ナンバーワン！ 箸蔵大好き！！

～「箸蔵ならではの」つながりを生きる力に～

- 1 体験や交流活動での学びをコミュニケーション能力につなげていく。
- 2 多様性を尊重する態度と互いのよさを生かして協働する力を育ていく。

めざす子ども像

かしこく

進んで学ぶ子

- ☆基礎・基本の定着
- ☆自ら学び、考える力の育成
- ☆コミュニケーション能力の育成

やさしく

思いやりのある子

- ☆生命や人権を大切に
- ☆地域を愛する心の育成
- ☆気持ちのよいあいさつ

たくましく

健康でたくましい子

- ☆体力づくりの推進
- ☆安全教育の充実
- ☆基本的生活習慣の定着

ステップアップ・スクール

認めあい、学びあい、高めあう 箸蔵っ子

～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～

- 1 よく聴き考え、自分の言葉で伝えよう！
- 2 自分も友達も大切にしよう！
- 3 みんなそろって心と体を鍛えよう！

学校経営基本方針

「学校、家庭、地域でつくる みんなの学校」

- 子どもが輝く!! ～主体的に学び、心豊かに成長する～
- 教職員が支える!! ～協働し、質の高い教育を創る～
- 家庭で育む!! ～愛着と習慣で、成長の基盤をつくる～
- 地域とつながる!! ～社会全体で支える、開かれた学校～

学力向上

①基礎・基本の定着を目指し、学びあい、考えを深める力を育み、学力向上に取り組む。

【聴く力】

- 相手の話を目と耳と心で聴き取る力を定着させる。「話の聴き方 あいうえお」の掲示と声かけを行い、主体的に聴く姿勢を習慣化させる。

【学びあう力】

- 自分の考えをもつとともに、自分と相手の意見を比較・検討することを通して、よりよい考えを見付け出し、学びを広げたり深めたりできるようにする。
- タブレット端末や資料を活用しながら発表したり、根拠や理由を明らかにしたりして、相手に分かりやすく自分の考えや思いを伝えるようにする。

【学習ツール】

- 主体的・対話的な学習のために、タブレット端末を効果的に活用する。
- 「すらすら作文シート」を活用し、書く力や自分の考えを表現する力を付ける。

②学校や地域の教育力を活かし、学習習慣の定着に取り組む。

- 宿題+自主学習で「学年×10分」の家庭学習実施率80%以上を目指す。
- 自主学習の仕方や内容を具体的に示すとともに、意欲的・主体的に取り組める方策をとり、自主学習ノート冊数（中学年：年間1冊以上、高学年：年間2冊以上）の達成率80%以上を目指す。
- 月に1回「読書オンリーデー&箸蔵メディアルール」を実施する。週の始めに1週間分のメディアルールを保護者と相談のうえ設定し、達成度を確認する。

豊かな心

①すべての教育活動に「人権尊重の精神」が息づく取組を行う。

- 様々な人権課題についての学習を深め、家庭への啓発を図る。（年1回以上の授業参観の実施）
- 対話的で互いを認め合う人権学習を推進し、まとめとして人権集会を年1回以上行う。
- 週に1回「クラスのこと教えてタイム」で児童に関する情報を共有し、一人一人への適切な支援に生かす。
- 学年間交流、交歓学習等の交流を通して、コミュニケーション能力や相手を尊重する態度を育てる。
- 地域の様々な方と関わる中で、コミュニケーション能力や礼儀、感謝する心等の豊かな感性を育ていく。

②「いじめゼロ・不登校ゼロ・体罰ゼロ」の学校づくりに取り組む。

- 生活向上（いじめ防止）委員会が主となり、児童が互いに認め合えるような活動を行う。
- 月に1回「君のこと教えてシート」を使い、いじめ等がないか状況把握に努める。
- 児童の小さな変化を教職員で共有し、多角的な視点で一人一人の状況を捉え、適切な指導・支援へとつなげる。
- メディアの適切な利用について、家庭と学校双方向で連携した取組を進めるとともに、学年に応じた情報モラル教育を実施する。
- 子ども・教職員・保護者が子どもの権利について考える機会を設ける。

③さまざまな活動にポジティブ行動支援を行う。

- 全教職員で取り組み、児童の意欲を高める。
- 『箸蔵っ子5つのちかい』の中から、重点項目を選び、取組や達成項目を可視化し、評価できるようにする。

体力向上

①「体力向上計画」に基づく体力向上策に取り組む。

- 「H（箸蔵っ子）K（かっこいい）T（体操）」を継続的に実施し、柔軟性の向上を図る。
- 業間休みにおける「わくわくタイム」の参加率を100%にするとともに、「わくわくタイム」終了後も外遊びを続ける児童の割合を増やす。
- 体育の授業の準備運動として、新体力テストの種目に関連した運動を適宜取り入れる。

②食育等を推進し、健康な生活を推進する。

- 食べ始め10分間を「かみかみタイム」とし、しっかりかんで食べることを意識できる児童の割合を100%にする。
- 栄養教諭による給食時間の指導を月に1回以上行う。
- 月に1回以上保健指導や生活を振り返る時間を取り入れ、「早寝・早起き・朝ご飯」の確立ができる児童の割合を90%以上にする。

③体育的活動等に積極的に参加するよう働きかける。

- 体操・水泳・陸上・マラソン大会等の練習参加率90%以上を目指す。



三世代交通安全教室



ふるさと探訪



永楽荘との交流



秋田ハーモニーとの交流



箸蔵山荘との交流



交通安全パレード



フラワーガーデン花苗植え



米づくり体験



昔の道具調べ